

自主防災マニュアル策定について

平素は町会活動にご理解・ご協力いただき厚く御礼申し上げます。

さて、今年度に進めている自主防災マニュアルの策定について報告します。

① マニュアルの骨子について

マニュアルの骨子については、市原市で進めている「地区防災計画」の手引きに沿って編集しています。その理由は、今後京葉小学区として「地域防災計画」を作成して、指定避難所となっている京葉小学校における避難所開設や運営に関する組織体制と計画を策定する必要があるからです。

主な内容を以下に示します。

- ・五井西地区の範囲と特性（自然および社会特性、危険箇所等）
- ・防災に関する基本的な考え方（基本方針・活動目標）
- ・自助の推進（平常時および発災時の活動）
- ・共助の推進（防災活動の体制、平常時・発災時および発災後の活動）
- ・計画の運用と管理
- ・防災訓練の実施と検証
- ・防災意識の普及、啓発活動

② 五井西コミュニティセンターの活用について

五井西コミュニティセンターは昨年度に一時避難所として市原市に登録しました。

今後、発災時において以下の点に留意して使用していきたいと考えています。

- ・避難行動要支援者の避難が必要となった場合の優先使用および避難支援体制を検討する。
- ・豪雨時の車の避難場所として駐車場を使用する。
- ・平常時においても、停電発生時には避難場所として活用する。

③ 京葉小学区地区防災計画について

今後、四町会（岩崎、玉前、出津、五井西）および京葉福祉ネットワークと協力して京葉小学区の地区防災計画の早期策定を目指して進めていきたいと思ひます。

以上

五井西町会

会長 阿部 昌明

2024 年度.No6